

新編武藏國風土記稿

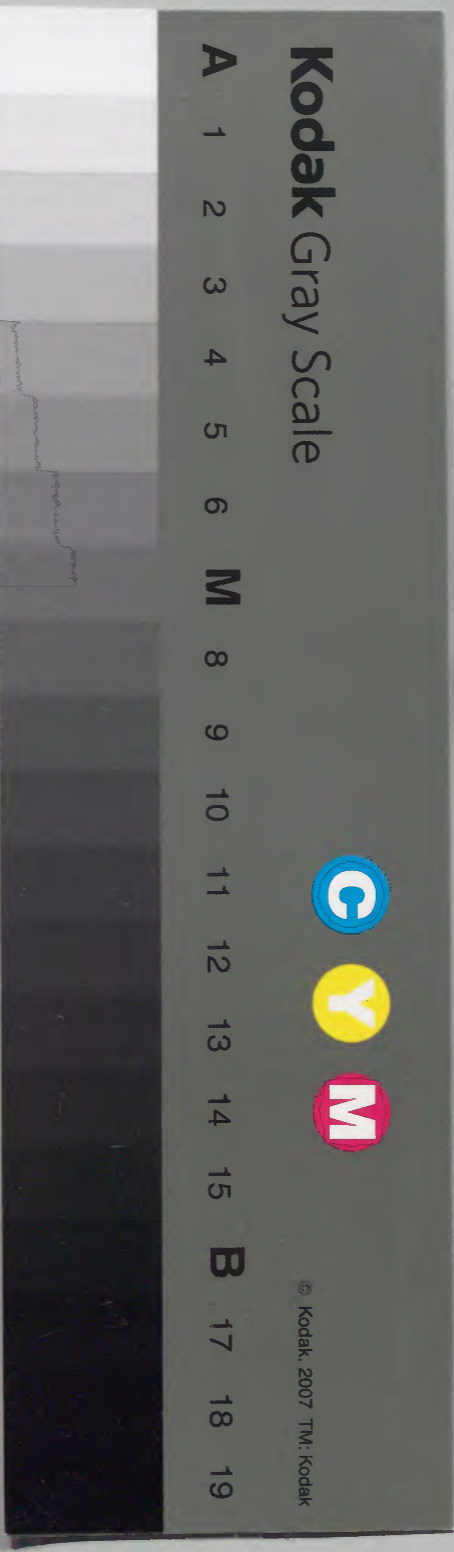
入間郡

卷之一百六十

二五五冊	四架	二二三函	一六五〇號	和書門類
------	----	------	-------	------

七三函	二五五冊	一六五〇號	和書類
-----	------	-------	-----

內閣文庫	
番號	和 16510
冊數	255(159)
函號	173 210





新編武藏風土記表  
卷之五  
下流  
七  
八  
九  
十  
十一  
十二  
十三  
十四  
十五  
十六  
十七  
十八  
十九  
二十



新編武藏風土記卷之一百六十目錄



之五

領

合村十二

木蓮寺村

附新田

峯村

附新田

寺竹村

附新田

三ツ木村

附新田

上谷ヶ貫村

附新田

下谷ヶ貫村

附新田

淺草文庫



花木村	附新田
中神村	附新田
小谷田村	附新田
小谷田村	附新田
新久村	附新田
高倉村	附新田

新編武藏風土記卷之一百六十

八間郡之五

金子領

木<sup>モク</sup>蓮<sup>レン</sup>寺<sup>ジ</sup>村 附新田

木蓮寺村ハ。河越城ヨリ西ノ方五里ヲ隔テリ。江戸ヨリ行程十二里。下ノ三ツ木村ニ至ルマデ同ジ。爰ヨリ扇町屋ノ辺マデヲ金子郷桂庄八瀬里ト唱フ。按ニ道興准后ノ詠ニ。

里人ノヤセト云名ヤホリカ子ノ井ニ水ナキヲ



侘テスムラン。ト讀タマヘルハ。此辺ノトナルベケ  
レバ。舊クヨリノ唱ナルベシ。村ノ廣サ東西ヘ二丁  
餘。南北三十丁。東ハ岸村ニ境ヒ。南ハ栗原新田ニ接  
シ。西ハ多磨郡今井村ニ交リシ所ハ。畧最大牙シタ  
レバ。細カニハ分テ難シ。北ハ高麗郡ノ村々入會ヘ  
ル秣場ニ隣ル。民戸七十六。水田少ク陸田多ク。旱損  
アリ。村ノ南ノ方ニ。青梅辺ヨリ扇町屋ヘ至レル一  
条ノ往來アリ。此村名ノ起リハ。村内瑞泉院ヲ昔木  
蓮院トモ木蓮寺トモ号セシニヨリ。カク号スルナ  
ラント云。猶下ノ彼寺ノ条見合スベシ。御入國ノ

後ハ御料所ニテ。瑞泉寺領モ交レリ。寛文八年ニ深  
谷喜右衛門ガ檢地セシトアリ。其後田安殿領知ト  
成シヨリ今モ替ラス。此外南ノ方村續キニ八丁七  
畝十八歩武藏野新田アリ。是モ寛文八年深谷喜右  
衛門檢地セシト云。此後閑墾ノ處有シハ明和九年  
久保田十九衛門檢地セリ。爰ハ御料所ナリ。  
高札場 村ノ中程ニアリ

小名  
長原 ナガハラ  
下久保 シモキウボ  
榎下 エノダ  
比丘庄久保 ヒキウサキウボ  
皂莢久保 サヒキキウボ  
藪田 ヤブタ



峽下

桂川 村ノ中程ヲ流ル。或ハ霞川トモイヘリ。多磨  
郡今井村ヨリ峯村ニ至ル。川幅四五間。砂利川ナ  
リ。

橋ニテ所 共ニ桂川ノ内野徑ノ往來ニ架ス。長サ  
五間餘ノ土橋ナリ。

赤城明神社 當所ノ鎮守ニテ村内福昌寺瑞泉院  
兩寺ノ持。

末社

稻荷社

天王社

御靈明神社 當社ハ金子十郎家忠ノ弟金子共市  
ヲ祭レル由。村民及福昌寺ノ持。

瑞泉院 御朱印十五石。曹洞宗初ノ臨濟ナリシカ  
後改メシト云。ワノ改メシ年歴ハ詳ナラス。甲斐

國山梨郡落合村永昌院ノ末。金龍山ト号ス。関山  
ハ神嶽通龍禪師一筆文英。永正六年六月六日示

寂。按ニ通龍禪師ハ中興セシナルベシ。夫ヲイカ  
ニト云ニ。當寺ハ金子十郎家忠カ開基ニテ。家忠

ハ建保四年二月十七日卒ス。法謚ヲ瑞泉院雄翁  
道英ト云。コレ此院号ノ起リシ故ナリ。サテ建保



ト永正トハ中間二百九十年ノ星霜ヲヘタリ。又  
寺傳ニ家忠カ妻島山氏。建仁元年三月廿三日家  
忠ニ先テ没セシトナ。ソノ石碑モ境内ニ立リ。法  
謚ヲ木蓮院トモハ寺標室奇榜ト云。サレバ當寺始  
ハ木蓮寺ト号セシヲ後ニ家忠カ法謚ヲモテ寺  
号ヲモ改テ瑞泉院ト号スルハ。通龍禪師中興ノ  
時ナドニヤ。又按ニ謚語集ニ。菊隱禪師諱瑞潭字  
菊隱。嗣法一華云云。開甲之善應興武之瑞泉。兼帶  
住持法化大行。大承四年十二月示寂トアリ。是ニ  
コレハ當寺ヲハ菊隱禪師開山ニ。己カ師神嶽通

龍ヲモテ勸請開山トセシハ論ナシ。サレト神嶽  
通龍及菊隱等ハ永正大承ノ示寂ト云ハ。前ニモ  
イヘルゴトク年代タガヘリ。又コノ文ニヨルニ。  
永正大承ノ此ハ己ニ院号ヲ改メシトシルベシ。  
又過去帳ニ金子氏代々ノ法名卒年モアリテ甚  
明備ナレト疑フヘシ。金子氏ノ子孫。今松平大膳  
大夫ノ家ニ残レリ。則金子十郎九衛門忠義同六  
郎九衛門忠行ヨリ當寺ヘ贈リシ書ヲ藏セリ。其  
内ニ金子氏ノ由来及此地ヲ草創セシトテノセ  
タレト云。此人ノ一ハ爰ノミニ非ス。多磨即金子



村ノ條ニ辨ジタレバ。コトニハ載セズ。鐘樓。天化年中ノ銘アリ。取ベキモノナシ。天満宮

峯<sup>ミ</sup>村 附新田

峯村ハ。木蓮寺村ニ並ヘリ。村名ノ起リヲ尋ルニ此所ハ地取高。鄰郡高麗郡阿須村ノ方ヨリ望ノバ山續ノ内殊ニ爰ハ聳テ峯ノ如ク見ユレバカク鳴ノト云。四境東ハ寺竹村ニ接シ。南ハ栗原新田及二本木村ニ隣リ。西ハ木蓮寺村ニテ。北ハ高麗郡四ヶ村入會ノ秣場及同郡阿須村ニ錯レリ。東西凡五丁南北三十丁。民戸七十餘。陸田多クノ水田ハ終ニ十分ノ一ニ當レリ。村ノ南ニ一條ノ街道掛レリ。青梅ヨ



リ扇町屋村へノ往来ナリ。古此邊ヲ并島領ト唱ヘ  
瀧山城付ノ村ナリシト云。今村ノ東南ニ瀧山街道  
ト唱ル所有。昔瀧山城ヨリ鉢形城ヘノ往来ナリシ  
由。今モカク云ハ其名残ナルベシ。此村正保ノ頃ハ  
御料所ニテ設樂孫兵衛支配セリ。檢地ハ寛文八年  
深谷喜右衛門改定セリ。夫ヨリ延享四年田安殿領  
知トナリ今モ替ラズ。又本村ノ東南ニ續キ及利九  
丁九及五畝十七歩ノ新田ナリ。爰ニハ民戸ナク本  
村ニテ持添ナリ。宝曆八年伊余半九衛門檢地ス。  
高札場 村ノ中央ニナリ。

小名

宮前 木蓮寺村内赤城明神ノ前故カク  
唱ル由。此名慶長年中ノ水帳ニモ見ユ。  
彌太郎島 此名ニツキテハ村老ノ傳ヘ  
モアレド無根ノ話ニ似タレハ載セズ。  
臺 佛戸<sup>ホトケド</sup> 中内田  
五及田  
桂川 村ノ中央ヲ流ル。木蓮寺村ヨリ入。寺竹村ヘ  
通ズ。川幅三間許。  
土橋 桂川ニ架ス。長六間。外ニ仮リ橋ニケ所ナレ



ド小橋ナレバノセズ。

雷電社 泉藏院ノ持。

愛宕社 同寺ノ持。

泉藏院 御朱印二石。新義真言宗多磨郡塩船村塩

船寺ノ末。金峯山高福寺ト号ス。開山秀尊。貞元二

年二月三日示寂ス。本尊不動ヲ安ス。

藏王権現社

地藏堂 村民ノ持。

舊家者共五兵衛 村ノ名主ナリ。氏ハ加藤ナレバ

金子氏ノ末裔ナリト云。昔時構内ニテ井ヲ掘シ

二三浦之隱臣元龜二辛未二月八日加藤佐十郎

政胤法名道清。傍ニ佐太郎政次ト彫タル碑ヲ得

タリ。加藤氏ヲ彫タレバ爰ノ祖先ノ人ナルベケ

レバ舊家ナルハ知ベシ。



寺竹村<sup>テラタケ</sup> 附新田

寺竹村ハ。河越城ヨリ西南五里ヲ隔テリ。金子郷桂  
庄ヒメジノ里ニ屬セリト。此ヒメジノ里トイヘル  
ハ他ノ村ニ聞エガル所ナリ。恐クハ傳ヘノ誤マル  
ベシ。村ノ四境。東ハ三ツ木下谷ヶ貫ノ二村ニ境ヒ。  
南ハ二本木村及栗原新田ニ接シ。西ハ峯村ニ及ヒ。  
北ハ小流ヲ限リ高麗郡阿須村ニ及ヘリ。村ノ廣サ  
東西六丁許南北廿二丁ニ餘レリ。民戸八十餘。陸田  
多クメ水田ハ總ニ十分ノ一ニ當リ。又山畑少シク



有テ爰ニハ老松及雜木生茂セリ。村内一條ノ道アリ。青梅村ヨリ扇町屋ヘノ往来ナレハ。則青梅街道ト唱ヘリ。外ニ瀧山古海道ト稱スル往還アリ。峯村ヨリ入テ高麗郡阿須村ヘ達セリ。當村御入國ノ後正保ノ頃ハ御料所ニテ。檢地ハ寛文八年深谷喜右衛門寶永二年設樂孫兵衛等改定セリ。後延享四年田安殿領知ト成シヨリ今モ替ラス。此外南方十丁許ヲ隔テ、及別四十六丁餘ノ新田アリ。本村持添ニテ寺竹新田ト稱シ。民戸ナク。寶曆八年伊奈半九衛門檢地セシ後御料所ナリ。

高札場 村ノ中央ニアリ。

小名

日向

樽ノ口

西海道

打越

桂川 西方峯村ヨリ流レ入り東方三ツ木村ヘ沃ク。川幅三間。此川ノ中ニ土橋ニテ所架セリ。長サ何レモ五六間。

白髷社 東方三ツ木村ノ境山ノ中腹ニアリ。古ハ境ノ明神ト稱セリ。神領十石ノ御朱印ヲ賜ヘリ。本地ハ十一面觀音ニテ慶長十一年ト彫タル



徑リ一尺許ナル圓キ木ノ中ニ安ス。銅佛ニテ長  
三寸。當村及三ツ木峯三村ノ鎮守ナリ。按ニ當社  
ノ由来記ニ人皇五十一代

桓武天皇八代後胤。金子武藏守平行長依 初命  
武總兩列為武士棟梁下向關東。武列金子邑築城  
郭云云後百餘年ヲ經金子十郎家忠武運長久ノ  
為ニ境明神ヲ鬼門ニ築キ。四百五年ノ星霜ヲ經  
テ元龜三年ニ至ルトアリ。元龜ヲリ四百五年ヲ  
升カノボレバ。

六條天皇御宇仁安三年ニ至レバ此項始テ勸請

セニニヤ。是モ外ニ據ハナケレド元角ニ古キ社  
ナリニ成ベシ。

末社 三社權現社 愛宕社

浅間社 天神社

稻荷社

別當龍藏院 三空院汎。江戸鳳閣寺ノ配下。金明  
山ト号ス。本尊不動長三尺二寸。春日ノ作。

什宝

太刀 二腰

金子十郎家忠所持ノ物ト云傳フ。



辨天社

高養寺 曹洞宗郡中木蓮寺村端泉院ノ末。龍藏山  
ト号ス。寺号ハ開基ノ法謚ヲ用上。開山天室徳源  
永祿元年六月廿二日示寂。開基金子筑後守家定  
天正十五年八月廿二日卒ス。法名高養寺殿月峯  
常圓居士ト傳フレバ草創ノ年歴ハ推テ知ベシ。  
慶安年中寺領十一石ノ 御朱印ヲ玉シヨリ連  
綿ノ今ニ至レリ。本尊地藏長一尺二寸運慶ノ作。  
白山社 子ノ権現社  
観音堂

三ツ木村 附新田

三ツ木村ハ金子郷桂庄ニ属シ。領名ハ傳ヘズ。八瀬  
里ト稱セリ。四境東ハ上谷ヶ貫村ニ接シ。南ハ寺竹  
末原ノ新田ニ隣リ。西ハ寺竹村ニ續キ。北ハ峯ノ中  
央ヲ以テメ高麗郡阿須村ニ及ベリ。陸田ノ地ニ  
水田ハ十ニ。村ノ南端ニ青梅ヨリ扇町屋ヘノ往来  
アリ。民戸廿餘。御入國ノ後正保ノ頃ハ御料私領  
入雜リ。御料ハ御代官設樂孫兵衛ナリ。私領ハ高林  
共九衛門米邑タリシハモノニ見エタリ。後御料



所ハ延享四年田安殿領知ニ賜ハリ。私領ハ高林カ  
子孫又十郎知行セリ。外ニ農民ノ居村ヨリ八丁許  
ヲ隔テ四丁餘ノ新田アリ。木村持添ニテ檢地前ニ  
同シ。

高札場ニケ所 田安殿領知ノ方ハ村ノ西ニアリ。

私領ノ方ハ中央ニアリ。

小名

笹原

サキ田

江古田

関場

清水田

前久保

馬頭下

佛堂

内久保

行人塚

御伊勢臺

法師久保

桂川 中央ヲ流ル。寺竹村ヨリ入り上谷ヶ貫村へ

通ス。川幅三間許砂利川ナリ。

観音寺 新義真言宗多磨郡塩船村塩船寺ノ末。龍

池山ト号ス。

辨天社

地藏堂

馬頭観音堂

村民ノ持。



上<sup>カミ</sup>谷<sup>ヤ</sup>ヶ貫<sup>ガ</sup>村<sup>ヌ</sup> 附新田

上谷ヶ貫村ハ。江戸ヨリ行程十一里。小谷田郷金子  
領桂庄ニ属セリ。四境東ハ下谷ヶ貫村ニ隣リ。南ハ  
二本木村ニ接シ。西ハ寺竹三ツ木ノ新田及ヒ三ツ  
木村ニ交レリ。北ハ山ノ峯ヲ限リトメ高麗郡阿須  
村ニ取ヘリ。東西四丁。南北ハ十八丁。陸田ノミニテ  
水田ナシ。民戸六十餘。村内ニ青梅ヨリ扇町屋ヘノ  
往来アリ。當村ハ開發ノ年歴ハ詳ナラス。慶長十四  
年大久保源三郎忠知同姓甚右衛門尉長重共ニ武



列谷ヶ貫村ニ宮村ニ於テ領地ヲ玉ヒシ由其家ノ  
 譜ニ見エタリ。ニ宮ハ多磨郡ニ宮村ニテ。谷ヶ貫ハ  
 爰ノ一ナリ。正保中ノモノニモ大久保市十郎大久  
 保甚右衛門知行ナリシ一見エタレバ此項ヨリ正  
 保年中迄ハ大久保氏ノ領地ナルヲ知ベシ。上下ノ  
 二村ニ分キニ年歴モ定カラザレド正保中ノモ  
 ノニハ正シク一村ニ記シ。元禄中ノモノニハ上下  
 ノ二村ヲ記シタレバ元禄ノ前ニ分キシ一ハ論ナ  
 カルベシ。延享四年上村ノ方大久保市十郎ノ知行  
 ハ上リテ田安殿ノ領知トナリ。下ノ分ハ元ノ如ク

大久保甚右衛門知行ニテ今モ子孫兵庫知行セリ。  
 此外村ノ南ニ寶曆八年伊奈半左衛門檢知セル十  
 七丁餘ノ新田アリ。民家八十ニ。爰ハ御料所ニテ本  
 村ノ持添ナリ。  
 高札場 村ノ西ニアリ。

- 小名
- 澤田
- 諏訪林
- 塚ノ腰
- ウサ畑
- 茶ノ木畑
- 登戸
- 久保
- 外野
- 搜戸
- 合原道
- 松ノ木
- 稻塚



丸山

小ミロク

大ミロク

内山

イナコ津

桂川 村ノ中央ヲ流ル。三ツ木村ヨリ入。下谷ヶ貫

村へ通ズ。川幅三間許。

八幡社 村ノ鎮守ニテ西光院ノ持。

末社

天神社

山神社

諏訪社

稲荷社

天王社

愛宕社

大日堂

西光院 新義真言宗多磨郡成木村安樂寺ノ末。八

幡山薬師寺ト号ス。開山賢覚元和五年示寂スト

云。本尊不動ヲ安セリ。

薬師堂



下谷ヶ貫村 シモヤカスキ 附新田

下谷ヶ貫村ハ。桂庄ニ属シ八瀬里ナリ。江戸ヨリ行  
程十二里。村ノ四境東ハ花ノ木村ニテ南ハ二本木  
村ニ境ヒ。西ハ上谷ヶ貫村ニ及ヒ。北ハ山丘ノ峯ヲ  
限テ高麗郡岩澤村ニ隣リ。東西六七丁。南北十七八  
丁。陸田ノミニテ水田ハナシ。北方ニ七丁餘北頭ノ  
松林アリ。民戸五十餘。村内一條ノ往来アリ。青梅街  
通ナリ。領主ノ姓名等前村ノ条ニ辨ゼリ。爰モ本村  
ノ南方地續キニ武藏野開ノ新田アリ。四十五丁餘



元ヨリ民家ハナク本村ノ持添ニテ宝曆八年伊奈  
平丸衛門檢地シ今ニ御料所ナリ。

高札場 村ノ中央ニアリ。

小名

千ヤウカト塚

澤田

古川上

アクハラ原

ハヤニ千場

馬ノリ場

授戸

櫻木

霞川 桂川ノ一名ニテ當村ニテハカク唱ヘリ。上

谷ヶ貫村ヨリ流レ入り花ノ木村へ流ケリ。

塚 音梅道ノ辺ニアリ。僅ナル塚ニテ来由詳ナラ

ス。

神明社 村内光圓寺ノ持。

愛宕社

山王社

稻荷社 以上三社モ前ト同寺ノ持。

光圓寺 新義真言宗西光院ト同未ナリ。愛宕山地

藏院ト号ス。開山賢性正徳二年九月示寂。本尊大

日ヲ安セリ。

天神社

地藏堂

小田谷屋鋪 西方ニアリ。平地ニメ六七反許。此地



八地頭大久保氏ノ先祖ノ居リシ所ナリト云。

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

花木村附新田

花木村ハ金子郷桂庄八瀬里ニ属セリ。按ニ郡内新  
堀村金山權現ノ神躰ニ武州高麗郡葛口郷花木宮  
天正七年巳卯九月吉日妙泉坊トアリ。葛下ノ一字  
讀得サレト。今此村名ヲ花ノ木ト云。庄名ヲ桂ト云。  
且高麗郡ニモ接界セシ所ナレバ。花木ト云シハ爰  
ノ了ニテ。彼ノ宮モ元ハ爰ニ有シヤ。按ニ小田原役  
張花ノ木某寄子給三百八十壹貫六百文金子郷ト  
アリテ國郡ノ名ヲノセズ。恐ラクハ某コノ花木村



ノ人ニテ在名ヲナノリ。寄子給ハ則此金子郷ノ内  
ニテ賜ハリシカ。姑ク疑フ記シテ識者ヲマツ。江戸  
ヨリ行程十二里。四境東ハ中野村ニ隣リ。南ハ二本  
木村栗原新田ニ交リ。西ハ下谷ケ貫村ニ及ビ。北ハ  
山丘ノ峯ヲ限テ高麗郡阿須村ニ境ヘリ。東西三町  
南北十四町餘。陸田ノミニテ水田ハナシ。民戸二十  
餘。村ノ北ニ四町餘ノ御林アリ。御入國ノ後正保  
ノ頃ハ御料私領入會ニテ。御料ハ設樂權兵衛支配  
シ。私領ハ樋口又兵衛須田次郎太郎知行セシガ。其  
間元禄五年御代官依田五兵衛檢地ス。其後樋口カ

領所ハ上リテ御料トナリ。今モ御料所ト須田次郎  
太郎ノ采邑交レリ。又本村ノ南十五丁ヲ隔テ段別  
ニ丁餘ノ新田アリ。寶曆八年伊奈半左衛門檢地ス。  
御料所ニテ民家ナシ。  
高札場 村ノ東ニアリ。

小名

狸川 クヌキカハ 根田 稻荷前  
袖畑 西袋 ミシブクロ ソツ川  
桂川 下谷ケ貫村ヨリ入中神村へ沃グ。川幅五間  
許。



山神社 當村ノ鎮守ナリ。  
地藏堂

中<sup>ナカ</sup>神村 附新田

中神村ハ金子郷桂庄ハ瀬里ニ属ス。江戸ヨリ行程  
十二里。村名ノ起リハ村内ニ輪明神ノ社傳ニ載セ  
タレド覺来ナキナリ。猶其条ヲ見ルベシ。村ノ四  
境東ハ根岸新久ノ二村ニ接シ。南ハ二本木及中野  
村ニ隣リ。西ハ花ノ木下谷ヶ貫ノ二村ニテ北ハ溝  
ヲ限リテ高麗郡佛子村ニ境ヘリ。東西四丁。南北五  
丁。北方ニ松林生茂レル地頭持ノ林アリ。段別四丁  
許。陸田多ク水田ハ少シ。民戸五十餘。村内ニ青梅ノ



リ河越城下へノ往来アリ。正保ノ頃ハ神保三郎兵衛知行セシ由モノニ見エタリ。檢地ハ延宝四年時ノ地頭糺セリ。夫ヨリ引續キ今モ子孫神保八郎知行セリ。外ニ居村ヨリ五丁ヲ隔テ、武藏野開ノ新田十一丁餘アリ。宝曆八年伊奈半尾衛門檢地セリ。高札場 村ノ中央ニアリ。

小名

大門ダイモン

ソツ川

獲戸

山王塚

桐久保クノギクボ

日光畑ニクニクバタ

道神山

関葉セキハ

カワエロ

桂川 村ノ中央ヲ流ル。花ノ木村ヨリ入り根岸村へ沃ケリ。川幅四間。

三輪明神社 新久根岸中神三村ノ惣鎮守ナリ。往古ハ琵琶明神ト唱ヘシガ。万治年中吉田家ヨリ奉メ今ノ如ク改メシ由。ソノ所以ハシラス。神司ノ説ニ當社ハ宇賀彦宇賀姫ノ二神ヲ合殿トシ琵琶明神トイハヘリト。縁起ニ往昔老翁婆常ニ此地ニ来リ相共ニ琵琶ヲ彈セシカバ村民共ニ是ヲ國津神ト呼ヘリ。因テ此村名ヲ得タル由。又朱在院ノ御宇養平六年鎮守府將軍秀郷田獵ノ



折カラコノ地ヲ過リ。琵琶ノ音ヲ聞。其所ニ至テ  
見レバ白髪ノ翁ナリ。秀郷怪ニテ問ヒシニ吾等  
ハ宇賀彦宇賀姫ナリ。豊熟ヲ祈リ民ノ安堵ヲ護  
レルナド云ヒシ故。秀郷新ニ此一字ヲ建立セリ  
ト云リ。此社傳ハ取ベキ事ニハ非レドモ。姑ク其  
傳ルマヽヲ記セリ。神職枝久保近江慶安ノ頃ヨ  
リ世々神職タリト云。

愛宕社 村内豊泉寺ノ持。

豊泉寺 曹洞宗木蓮寺村瑞泉院ノ末。松龍山下号  
ス。本尊虚空藏ヲ安置ス。開山本室和尚文禄元年

六月二十二日示寂。開基豊泉左近將監天正三年  
九月十二日卒ス。法名豊泉院名山大譽居士ノ碑  
當寺ニアリ。寺ノ名ハ是ヨリ起リシナルベシ。左  
近將監ノ事ハ小谷田村舊家ノ糸并ヒ見ルベシ。

衆寮

白山社



小谷田村 附新田

土人當村ノ根岸小谷田ト号シ  
近村小谷田ノ直ニ小谷田ト称ス

小谷田村ハ河越城ノ末ノ方四里ニ當レリ。以上ノ  
村々夫畧同ジ。桂庄八瀬里ト称セリ。江戸ヨリ行程  
十二里。東西二丁許。南北十五六丁。東ハ新久村。南ハ  
二本木村。西ハ中神村ニテ北ニ中神新久ノ二村ニ  
接セリ。家數四十餘。水田八十ク陸田ノミナリ。村ノ  
南方ニ東ヨリ西ヘ貫テ一条ノ往来アリ。青梅辺ヨ  
リ扇町屋ヘ至ルノ街道ナリ。元ハ御料所ニテ檢地  
ハ寛永十二年御代官市川孫右衛門改メシ由。何ノ



頃々田安殿領知トナリテ今已替ラズ。南方十二丁  
ヲ隔テ十丁餘ノ新田アリ。根岸小谷田新田ト云。檢  
地ハ伊奈半九衛門糺セリ。永村ノ持添ニテ爰ハ御  
料ナリ。

高礼場 村ノ中ホドニアリ。

小名

シヤクジガ谷。

富士塚

獲戸 川北

霞川 村ノ中央ヲ流ル。則前村ノ条ニ見エタル柱  
川ナリ。中神村ヨリ入新久村へ沃ク。川幅八間。砂

利川ナリ。

稻荷社 當社及中神村三輪明神ヲ村内ノ鎮守ト  
セリ。

山王社

愛宕社 以上三社共ニ村持ナリ。

地藏堂 是モ村持ナリ。

舊家者七兵衛 豊泉氏ナリ。先祖ハ小田原北條ニ  
仕へ後浪人トナリ。尤近將監ト云シ由。何ノ頃ヨ  
リ爰へ土着セシヤ其所以ハシラス。中神村豊泉  
寺ヲ開基セシ事ハ其村ノ條ニ辨セリ。



小谷田村 附新田

小谷田村ハ河越城ヨリ西南ノ方三里ヲ隔ツ。桂庄  
八瀬里ニ属セリ。江戸ヨリ行程十一里餘。以下高倉  
村マデホト同シ。村ノ四境。東ハ扇町屋藤澤ノ二村  
ニ隣リ。南ハ二本木村及大森村ニ接シ。西ハ新久村  
ニ北ハ入間川ヲ限リテ高麗郡佛子篠井ノ二村  
ニ境ヘリ。東西二十丁。南北三十丁。民戸百二十餘。村  
ノ南ニ青梅街道アリ。扇町屋へ達ス。同シ邊ニ八王  
子ヨリ日光山へノ往還アリ。當村ハ天正十八年五



味金右衛門豊直八歳ニシテ此地ヲ賜ヒ。正保ノ頃  
 七五味備前守ノ知リシトモノニ見エタリ。檢地ハ  
 寛文十三年地頭五味氏改メリ。子孫相續テ知行セ  
 シガ。其後寶永二年五味某早也ノ嗣ナク家絶ヘシ  
 カバ。此知行ハ公へ没収セラレ。夫ヨリ御料トナ  
 リシガ同四年村内ヲ裂テ長野佐九衛門神田久米  
 之丞ノ二人ニ賜リ。其餘ハ御料ナリシヲ。是ニ延享  
 四年田安殿ノ領知トナリ今ニ替ラズ。外ニ古新田  
 ト稱スル所及ヒ武藏野ノ新田アリ。共ニ本村ノ持  
 添ニテ御料所ナリ。

高札場三ヶ所 三給共ニ村ノ中央ニアリ

小名

- |     |     |     |
|-----|-----|-----|
| 下村  | 本村  | 牛津  |
| ハナ坂 | 瀧坂  | 谷淵  |
| 行山  | 坂東山 | 駒ヶ津 |
| 福仙塚 | 森久保 | 源氏峯 |
| 大日向 |     |     |

金子坂 西北ニアリ。金子十郎ノ住ニ所故名トセ  
 リト。此坂ニ有ル名ヲ燧ニ用レハ。火災ノ患ナシ  
 ト王人云リ。



桂川 新久村ヨリ入高倉崩町屋ニリク。川幅八  
間。主人霞川トモイヘリ。

入間川 北方ヲ流ル砂利川ナリ。川幅六十間ヨリ

八十間ニ至レリ。北川ノ岸牛澤ト云所ヨリ龍ノ

膏出ルト云ヨリ。サマヅノ話ヲ附會シタレト。魚

簪ノ談ナレハ取ラズ。

清水 小名牛澤ニアリ。相傳フ金子十郎家忠戦ヒ

勞レ此所ニ来。渴ニ堪魚水ヲ求メシニ。水ナカリ

ケレバ。カラ抜テ土中ニ突立シ時。ソノマ、湧出

シヨリ。今ニ洞レス。サレバ十郎清水ト称セリ。

林三ヶ所 一ハ村西田安殿ノ領知ニアリ。一ハ段

別四丁許是ニ西方ニテ長野某ノ知行ニアリ。一

ハ北方ニテ段別二丁許神田某ノ知行ナリ。三所

共ニ松ノ林ナリ。

氷川社 村ノ鎮守ニテ東光寺ノ持。

大般若宮 祭神十六善神ヲ安ス。同寺ノ持。

稻荷社三宇 村内藥王寺東光寺ノ持ナリ。

澤權現社 村内修驗明王寺ノ持。

愛宕社 東光寺ノ持。

東光寺 新義真言宗多磨郡大久野村西福寺ノ末。



清宋山遍照院卜子久。開山印融。永正六年八月十  
五日示寂。開基八瀧澤。增田吉田末田ノ四人ニテ  
今云四家共ニ村内連綿セリ。本尊不動ノ安久。  
鐘樓銘文左ノ如シ。

武列高麗郡小谷田村

法宋山東光寺鐘銘并序

釋典中稱時節因緣。蓋因緣必以時節而熟。時節  
還依因緣而到。若會時節則無事不成。苟無因緣  
則無事可成矣。東光寺者東武山河之欣勝。瑜珈  
修緣之道場也。山中久欠鳴鐘。無常報昏曉。寺主

僧賴采每嗟焉。然道人素貧。力不能辨之。空送歲  
月。今茲延寶甲寅秋。五味氏豐直公之參佐諸吏。  
為先君朝散大夫兼備列太守追哉。各捨資貲力。  
命冶工造銅鐘一口。欲心置之東光寺。豈非會時  
節乎。所以遠寄之東海者。此地迺太守之本邑也。  
寺迺致護持之壇場也。豈非有因緣乎。何止一世  
之因緣時節乎。當知太守之共諸夫宿締善因緣  
今會好時節而作大因緣。又後以此大因緣。將來  
亦當共稟大果報。是迺時節目緣之大者也。太守  
詳豐直姓藤原氏山内。近也。有故。改為五味氏。太守



幼而失所天。以先氏累業有戰功。甫八歲而賜小  
谷田村為食邑。自妙年奉仕

幕府。夙夜在公。暨至壯強。識量遠邁。而有達練政  
務之志。嘗以故掌聽山和河泉。撰五綫江丹二列  
民間獄訟。教化正整。治邑盈街。繇繁增秩。賜邑者  
若干。雖然小谷田邑如故。今至今嗣。豐旨公亦相  
襲無換焉。以去万治庚子秋八月初九。嬰疾終于  
洛陽第宅。屬日洪鐘新出型。而老佐家天共需余  
兼詞。因緯不免。迺為之銘。其詞曰。  
銘文  
畧之  
延寶甲寅秋八月吉辰

大日堂

山王堂

藥王寺 新義真言宗。村內東光寺門徒。養林山下号  
ス。本尊藥師ヲ置。

不動堂 本尊不動ハ立像ニテ長四尺許。智證大師  
ノ作ナリ。相傳フ金子十郎家忠ノ守リ本尊ニテ。  
家忠戰場ニノソミテ敵ニ圍レシ時。此不動ヲ念  
シテレバ。敵自ラ衰崩メ圍解ケ危キ所ヲマヌカ  
レヌ。去レバ家忠益信仰ノ思ヲナシ。武運擁護ノ  
佛トス。今ニ毎年二月廿八日ハ參詣ノ人殊ニ群



カレリト云。別當威徳山明王寺ハ。本山修驗高麗  
郡篠井村観音堂ノ配下ナリ。  
屋鋪迹 村ノ西ニアリ。三段許。相傳フテ五味氏ノ  
先祖住セシ所ト云。

新<sup>アラ</sup>久<sup>ク</sup>村 附新田

新久村ハ。河越城ヨリ西南ナリ。小谷田郷桂庄ニ属  
シ八瀬里ト稱セリ。四境東ハ小谷田村ニ隣リ。南ハ  
二本木村ニ續キ。西ハ根岸村ニ及ヒ。北ハ山丘ノ峯  
ヲ限テ高麗郡佛子村ニ境ヘリ。東西ハ七八丁南北  
十四丁ニ餘レリ。陸田多クシテ水田ハ終ニ十分ノ  
一ナリ。民戸八十八軒。村ノ東西ヲ貫キ一条ノ往来  
アリ。青梅道ト云。此村舊キ一ハ傳ヘズ。正保ノ頃ノ  
モノニハ市川太左衛門ノ知ル所ト記セリ。元禄中



時ノ地頭市川某檢地ニ。夫ヨリ引續キ今モ子孫瀬  
 兵衛ノ未色ナリ。外ニ武藏野古新田アリ。爰ハ御料  
 所ニテ寛文八年深谷善右衛門檢地セリ。久利ニ新  
 久新田ト云アリ。本村ヨリ南方十丁許ヲ隔テリ。段  
 利十丁餘。是ハ元ヨリ古新田ノ後ニ開ケシ地ニテ  
 宝曆八年伊余半九衛門檢地シ今ニ御料所ナリ。二  
 所ノ新田共ニ本村ノ持添ナリ。  
 高礼場 村ノ中央ニアリ。

小名  
 清水 シニツ  
 中原  
 大久保

上戸 金山 カナヤマ 複戸  
 櫻木 十文字原 池端  
 中道 冨塚 山ノ神下  
 重殿山 カブトノカミ 子ノ神  
 阿彌陀前 爰ニ阿彌陀ヲエリタルニ  
 尺餘ノ古碑アリシ故名トセリ。サレド  
 何シカ其碑ハ龍圓寺境内ヘ移シタレ  
 バ今ハ十ニ。元ヨリ碑面ニ年号ヲ載セ  
 大。

桂川 村ノ中央ヲ流ル。川幅八間。此川ノ中ニケ所



土橋ヲ架セリ。

天王社 常所ノ鎮守ナリ。

金山権現社

八幡社

神明社 以上ノ四社村内龍圓寺ノ侍。

愛宕社

子神社 村民ノ侍。

龍圓寺 新義真言宗高麗郡新堀村聖天院ノ末。龍

岳山觀喜院ト号ス。寺領十五石ハ境内ノ觀音堂

料ニ玉ヒシヨシ。慶安貞享中ノ御朱印ニハ高

麗郡入小谷田村トアリ。按ニ此村高麗郡ニ接シ

常寺ノ領ハ正シク此村内ニアレハ。偶高麗郡ト

書セシニヤ。サレト當村正保ノ頃已。今ノ如キ村

名ナルヲ。夫ヨリ後入小谷田ト書セシハ。イカテ

ル故ニヤ詳ナラズ。彼觀音堂ノアル處ハ字田谷

トイヘバ。若クハ古名入小谷田ト稱セシヲ。何ノ

頃ヨリカ誤テ田谷ト唱ヘシニハ非スヤ。近村小

谷田村トハ別ナルベケレバ。トカク辨ジガタシ。

開山開基詳ナラス。中興ヲ俊譽ト云。宝永六年示

寂ス。撞鐘一口ヲ本堂ノ軒ニ掛ク。銘ハ享保中ノ



モノナレバノヤス。奉尊ハ虚空藏ナリ。  
観音堂 観音ハ金ノ立像ニテ長三才許。コノ観  
音ハ小名田谷ニアル古井ヨリ出シ由ヲ傳ヘ  
リ。  
屋敷蹟 小名田谷ニアリ。二段許ノ地ナリ。昔地頭  
市川氏ノ住ミシ處ナル由。其頃ノ鎮守ナリトテ  
稻荷ノ小祠残レリ。且其傍ニ古井ナリ。龍圓寺境  
内ノ観音ハ此古井ヨリ上レリト云。

高倉村<sup>タカクラ</sup> 附新田

高倉村ハ河越城ヨリ西方ナリ。當村元ヨリ一村ナ  
レド。土人ハ二區ニ分チ。御料ノ方ヲ東トイヒ。田安  
殿ノ領ヲハ西ト唱フレド全ク私ノ唱ナリ。民戸ハ  
十六。四境東ハ黒瀬村ニ接シ。南ハ扇町屋村ニ隣リ。  
西ハ小谷田村ニ及ビ。北ハ入間川ヲ限テ高麗郡篠  
井村ニ境ヘリ。東西七丁。南北へ七七丁ニ餘レリ。陸  
田多ク水田ハ少シ。此村 御入國ノ後正保ノ頃ハ  
御料私領ナク交リ。御料ノ方ハ設樂孫兵衛支配シ。



私領ハ高室喜三郎采邑タリシガ。後私領ノ方ハ田  
安殿領地トナリ。御料ノ所ハ今モ御代官支配セリ。  
寛文十三年深谷喜右衛門檢地セシマナリ。本村ヨ  
リ十丁許ヲ隔テ高倉新田ト云。本村持添ノ新田ア  
リ。民戸ハナク。殿別十六丁餘。宝曆八年伊奈半九衛  
門檢地ス。爰モ田安殿ノ領分ナリ。  
高札場ニケ所 御料ノ方ハ東ニナリ。田安殿ハ西  
方ニナリ。

小名

宮ノ上

駒ヶ澤

ハセ山

中野

北久保

山崎

孫田山

若宮

和田

富士久保

小松久保

八幡社

村ノ鎮守ニテ村民ノ持。

氷川社

是モ村ノ鎮守ナリ。村持。下ニ社持同ジ。

富士浅間社

稻荷社三宇

高倉寺

洞泚ノ禪宗。高麗郡中山村能仁寺ノ末。先

昌山ト号ス。本堂ノ軒ニ享保二年ノ銘ヲ彫タル

撞鐘ヲ掛ク。開山ハ能仁寺三世賤室天良。天正十



八年十一月十七日示寂。本尊彌陀ヲ安ス。

觀音堂 相傳ノ此堂ハ昔シ故マツテ新座郡白  
子村ヨリ引來リシ由。且飛驒ノ内匠ガ作レル  
堂ニテ鳥ノ巢或ハ蜘蛛ノ糸ヲ張テナシト云リ。  
本尊十一面觀音ヲ安セリ。

白山社

馬鳴堂 蚕ノ守護神ナリ。

寶行寺 高峯山ト号ス。修驗ニテ篠井村觀音堂ノ  
配下。

新編武藏風土記卷之一百六十終



Handwritten Japanese text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page. The text is faint and difficult to decipher but appears to be organized into several columns.



